

1. 3. 9 高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報 (F241)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ情報に訂正が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を 設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順) を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ情報の異動事由を設定する	◎	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
8	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	◎	※C
9		金融機関支店 コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	◎	※C
10		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	◎	※C
11		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	◎	※C
12		口座名義人 (カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	◎	
13		振込依頼人 コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のための コードを設定する	○	
14		問い合わせ先情報	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎
15	電話番号		英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
16	住所(カナ)		英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
17	住所(漢字)		漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
18	名称1		漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	◎	
19	名称2		漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
20	備考		漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報ファイル

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

1. 3. 10 地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報 (F251)

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)			備考
						新規	変更	終了	
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B
2	訂正年月日		コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
3	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	◎	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日		コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
5	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由		コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)
7	市町村番号		コード値	6	市町村番号を設定する	◎	◎	◎	※C
8	決定情報	決定サービスコード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※C
9		決定サービス名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
10		決定支給量換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	◎	◎	◎	
11	請求情報	請求サービスコード	コード値	6	請求用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	
12		請求サービス名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
13		請求合成単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	◎	◎	◎	
14		算定単位区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	◎	◎	◎	※C
15	有効期間(開始年月日)		コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y
16	有効期間(終了年月日)		コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y
17	利用者負担率/定額情報	利用者負担率/定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	◎	◎	◎	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	○	○	○	
19		利用者負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	○	○	○	

※1:異動区分コードにより入力必須項目が異なる。

(◎:全パターン共通で必須、○:パターン毎に必須、△:必要な場合に設定、空白:設定不要)

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

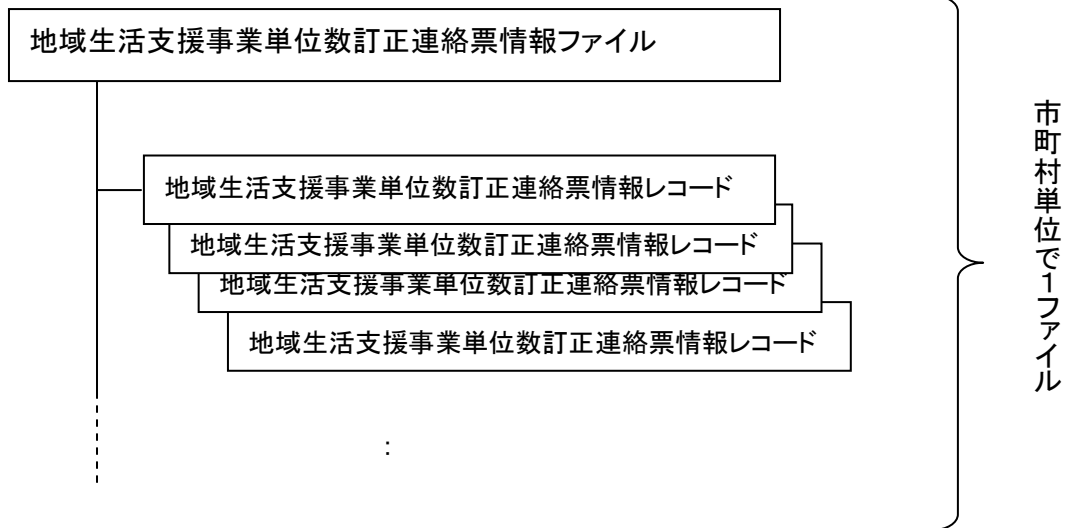
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 1 1 地域生活支援事業受給者情報更新結果情報（基本情報）（F311）

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日		コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日		コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由		コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号		コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号		コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号		英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	障害区分コード		コード値	2	障害区分コードを設定する	※C
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

1. 3. 12 地域生活支援事業受給者情報更新結果情報（支給決定情報）（F321）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	受給者が政令市(行政区)に属する場合にのみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	※C
13	決定支給期間 (開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
14	決定支給期間 (終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

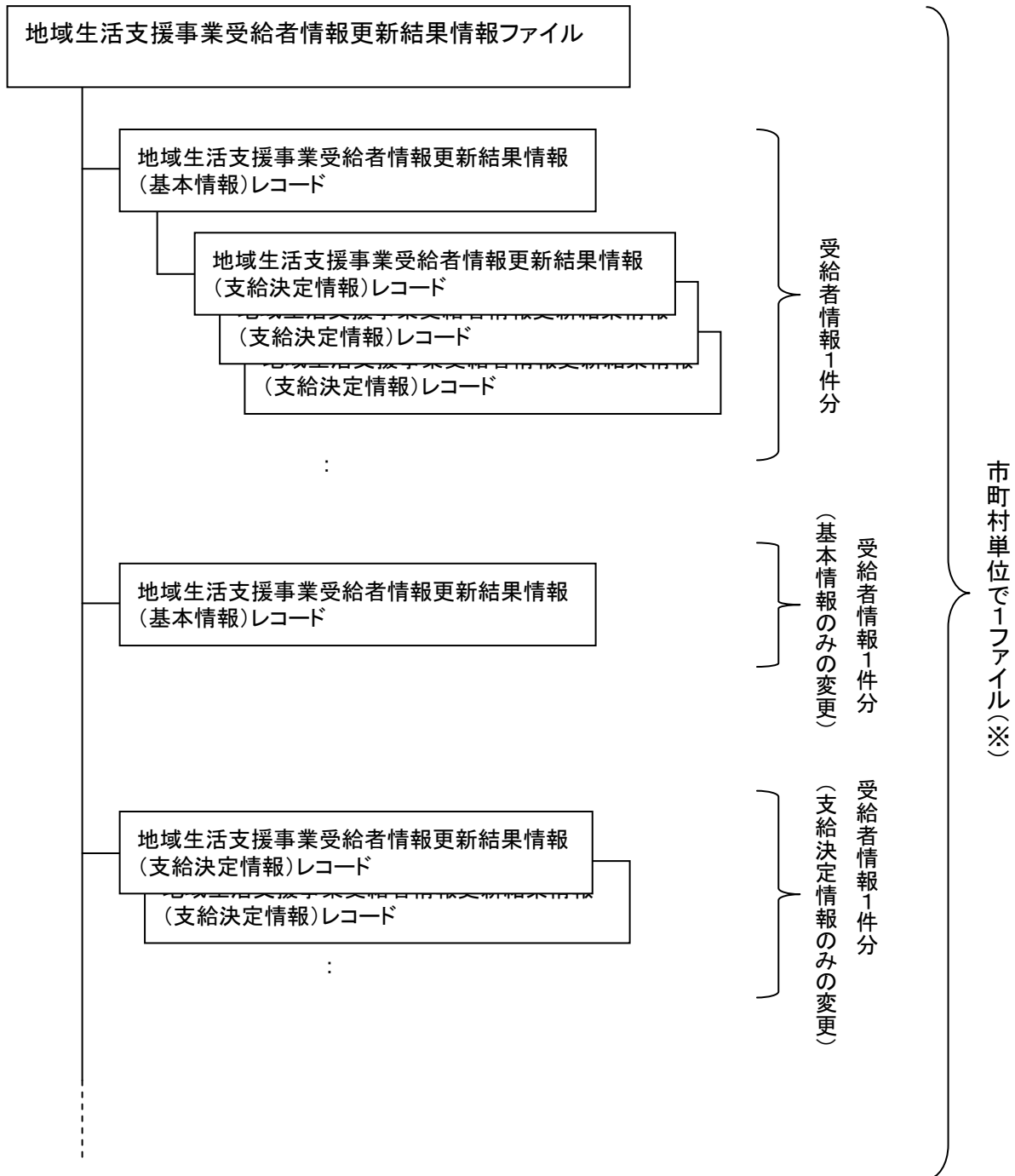
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 13 高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報 (F331)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に訂正が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
15	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する		
16	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する		
17	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C	
18	世帯算定基準額	数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する		
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無	コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り	
22	帳票出力順序コード	英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)		

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

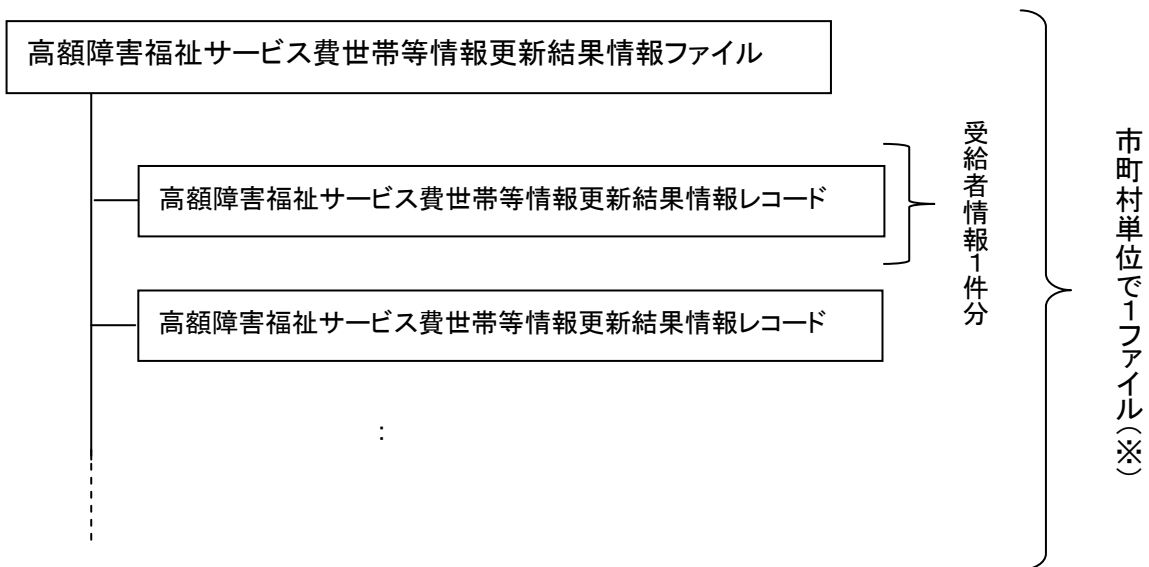
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 14 高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報 (F341)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ等情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ等情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9		金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12		口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	
13		振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	
14		問い合わせ先情報	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する
15	電話番号		英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)		英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)		漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1		漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2		漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考		漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報ファイル

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

1. 3. 15 地域生活支援事業単位数情報更新結果情報 (F351)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	決定情報	決定サービスコード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サービス項目部)を設定する	※C
9		決定サービス名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	
10		決定支給量換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上 6 桁整数部、下 2 桁小数部)を設定する	
11	請求情報	請求サービスコード	コード値	6	請求用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サービス項目部)を設定する	
12		請求サービス名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	
13		請求合成単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	
14		算定単位区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	※C
15	有効期間(開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
16	有効期間(終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
17	利用者負担率 定額情報	利用者負担定率/定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	
19		利用者負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報ファイル

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報レコード

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報レコード

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報レコード

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

1. 3. 16 地域生活支援事業受給者台帳情報（基本情報）（F411）

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日		コード値	8	受給者台帳情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y
3	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日		コード値	8	受給者台帳情報（基本情報）に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	※Y
5	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由		コード値	2	受給者台帳情報（基本情報）の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号		コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号		コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号		英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	障害区分コード		コード値	2	障害区分コードを設定する	※C
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

1. 3. 17 地域生活支援事業受給者台帳情報（支給決定情報）（F421）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	※C
13	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
14	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

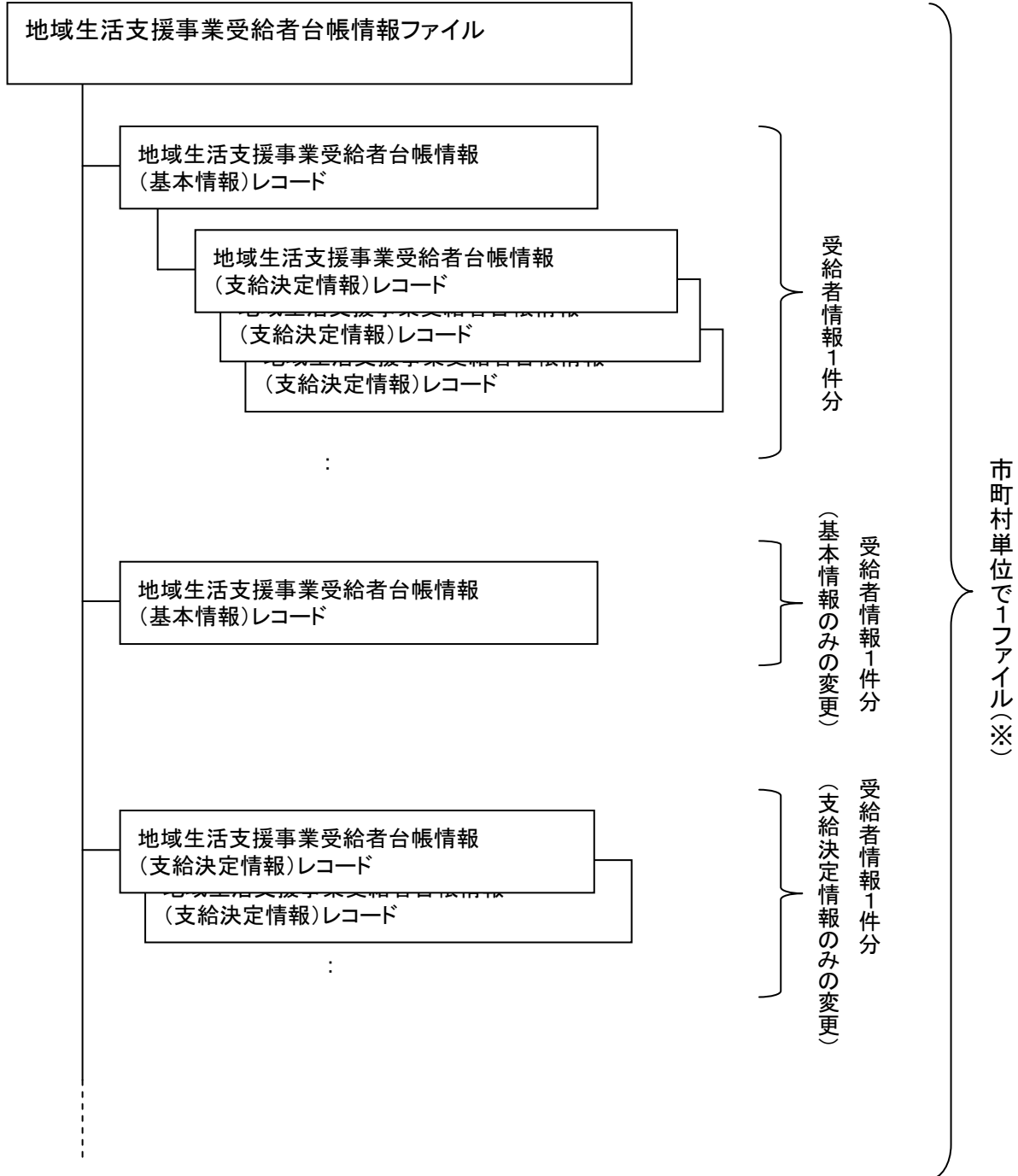
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 18 高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報 (F431)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等台帳情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
15	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する		
16	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する		
17	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C	
18	世帯算定基準額	数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する		
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無	コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り	
22	帳票出力順序コード	英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)		

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

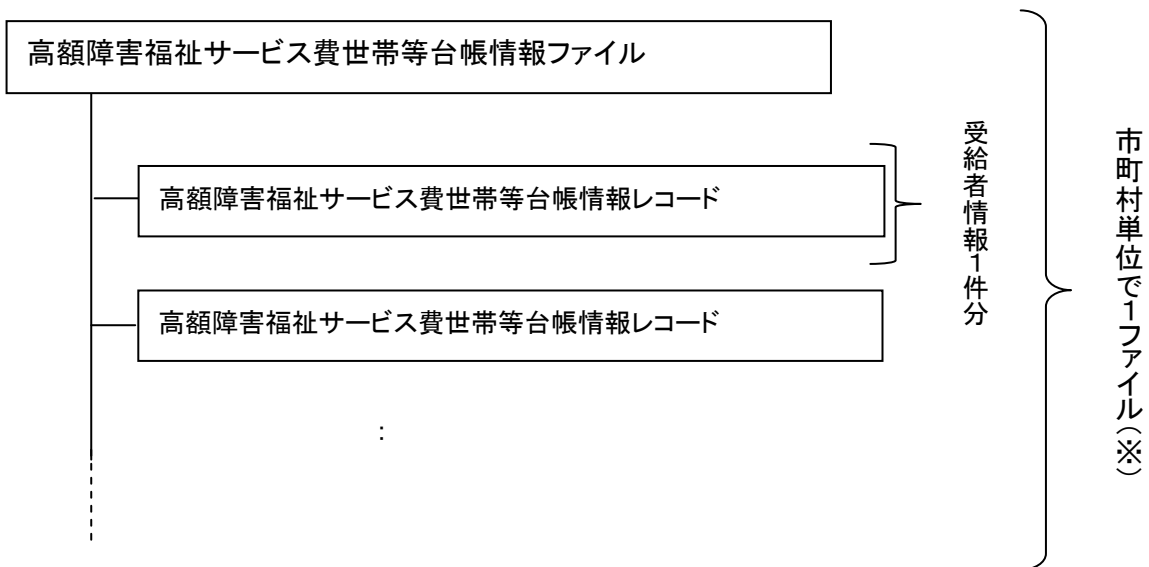
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 19 高額障害福祉サービス費市町村台帳情報 (F441)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ等台帳情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更
4	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ等台帳情報の異動事由を設定する	01(固定値)
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C
8	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9	金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10	口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11	口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12	口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	
13	振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

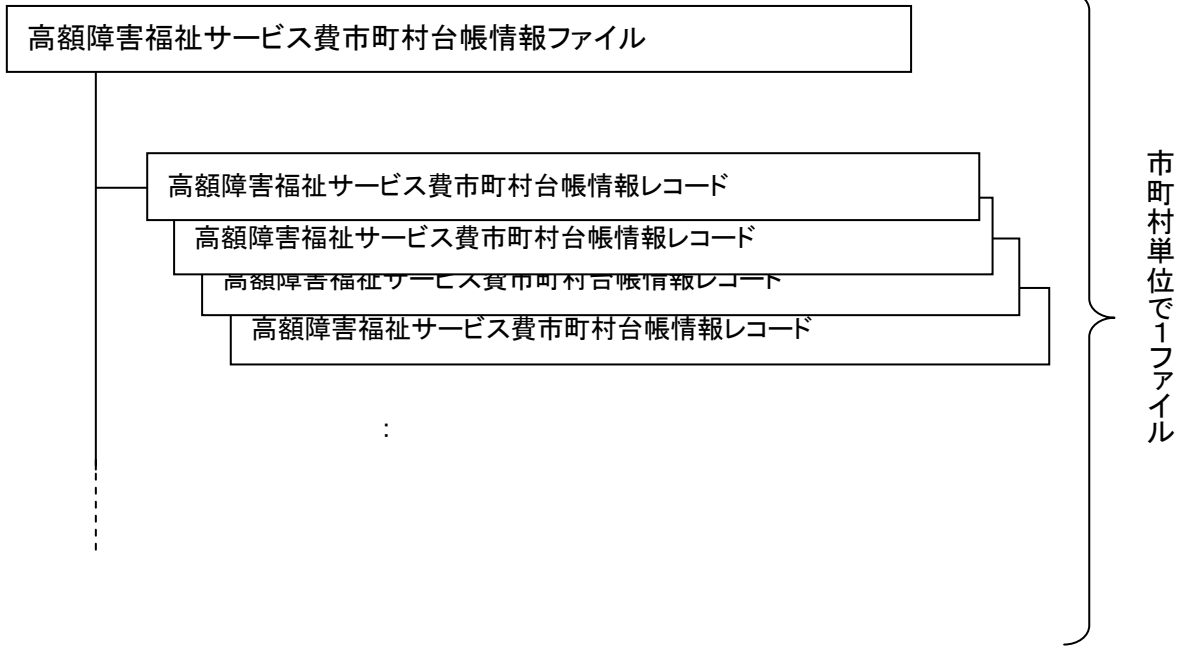
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 20 地域生活支援事業単位数台帳情報 (F451)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数台帳情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数台帳情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	決定情報	決定サービスコード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	※C
9		決定サービス名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	
10		決定支給量換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	
11	請求情報	請求サービスコード	コード値	6	請求用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	
12		請求サービス名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	
13		請求合成単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	
14		算定単位区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	※C
15	有効期間(開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
16	有効期間(終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y	
17	利用者負担率/定額情報	利用者負担定率/定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	
19		利用者負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

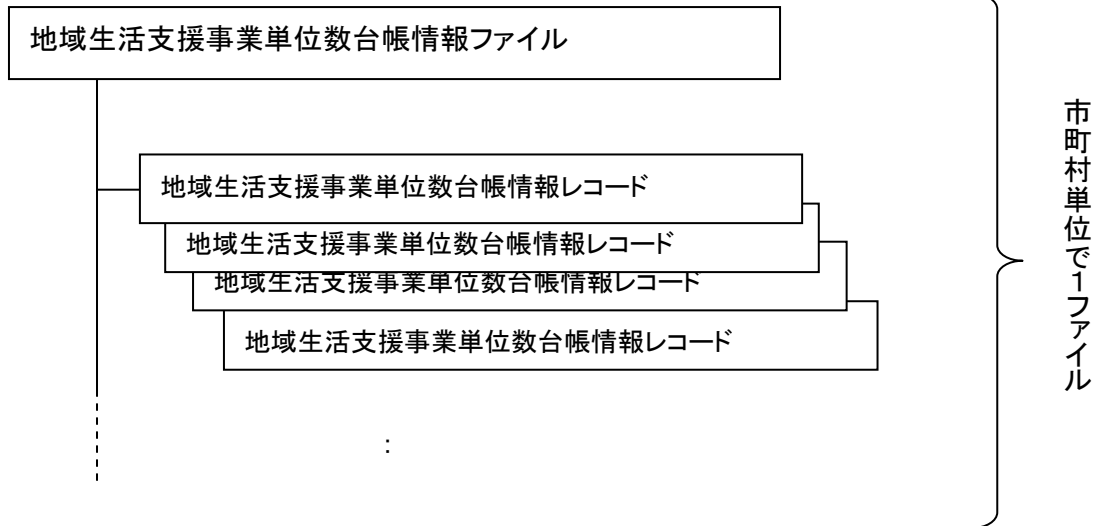
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 2 1 取込エラーリスト

- (1) 地域生活支援事業受給者台帳取込エラーリスト (FGA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (2) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳取込エラーリスト (FGB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (3) 高額障害福祉サービス費市町村台帳取込エラーリスト (FGC1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (4) 地域生活支援事業単位数台帳取込エラーリスト (FGD1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

1. 3. 2 2 受付点検エラーリスト

- (1) 地域生活支援事業受給者台帳受付点検エラーリスト (基本情報) (FHA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (2) 地域生活支援事業受給者台帳受付点検エラーリスト (支給決定情報) (FHB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (3) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳受付点検エラーリスト (FHC1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (4) 高額障害福祉サービス費市町村台帳受付点検エラーリスト (FHD1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (5) 地域生活支援事業単位数台帳受付点検エラーリスト (FHE1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

1. 3. 2 3 高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト (FIA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

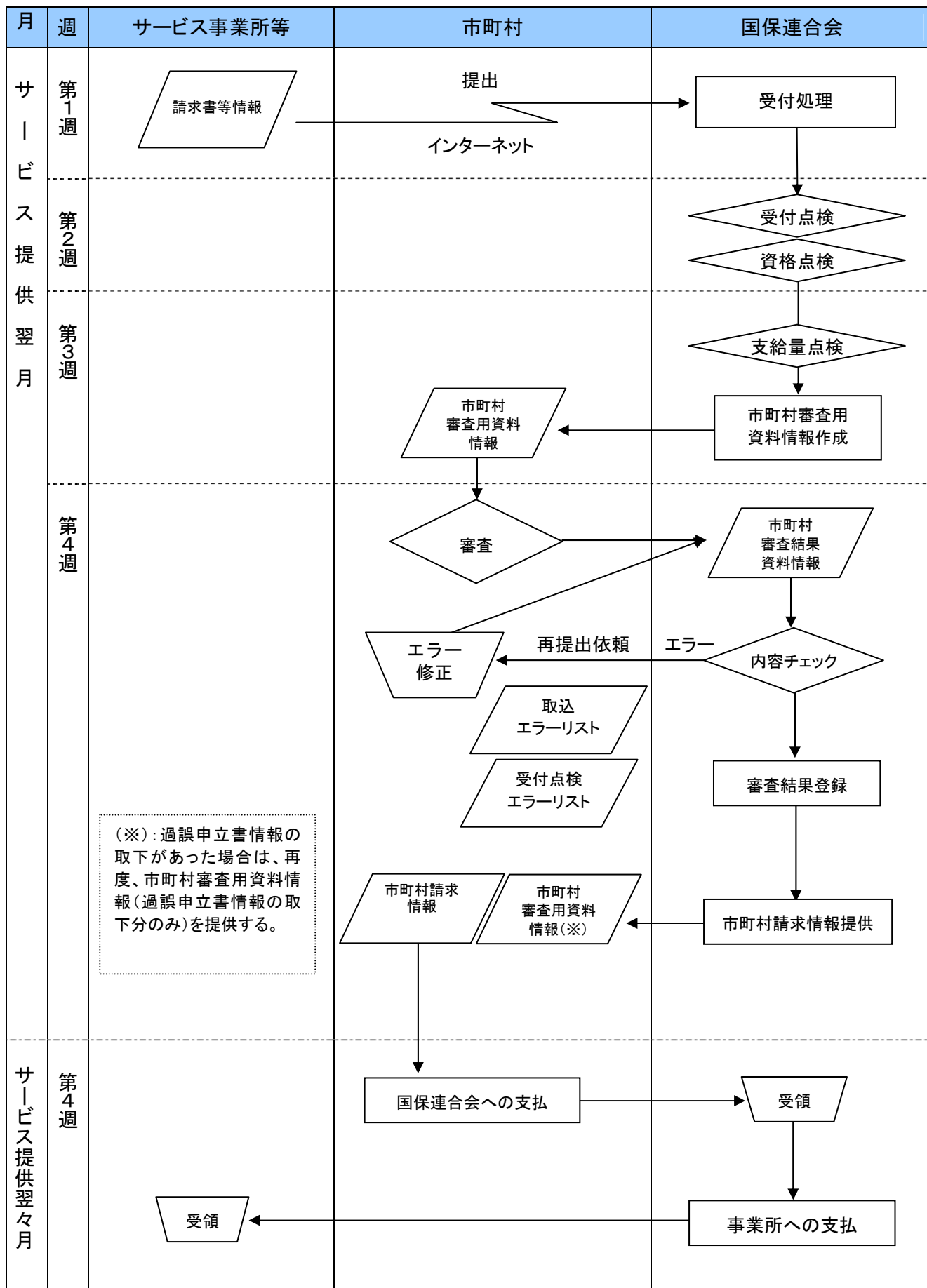
2 支払業務（地域生活支援事業）

2. 1 受け渡し概要図

2. 1. 1 市町村審査用資料情報・市町村審査結果資料情報・市町村請求情報受け渡し概要

サービス事業所等	市町村	国保連合会
<p>1.国保連合会へ請求書等情報（請求書、請求明細書）を、インターネットにて送信する。</p>	<p>3.市町村審査用資料を基に審査を行い、市町村審査結果情報（※1）を国保連合会へ提出する。</p> <p>5.市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。（以降、エラーが無くなるまで繰り返す）</p> <p>7. 市町村は市町村請求情報を基に、国保連合会への支払を行う。</p>	<p>2.国保連合会は、受け付けた請求書等情報の受付点検・資格点検・支給量点検を実施後、市町村審査用資料を作成し、市町村に提供する。</p> <p>4.国保連合会は、受け付けた市町村審査結果情報について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は市町村に取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>6. 国保連合会は、受け付けた市町村審査結果情報に基づき市町村へ市町村請求情報（障害福祉サービス費等払込請求書、障害福祉サービス費等支払手数料払込請求書、障害福祉サービス費等請求額通知書情報、障害福祉サービス費等決定請求明細表情報、返戻等一覧表）を提供する。また過誤申立書情報の取下があった場合は、再度、市町村審査用資料情報（過誤申立書情報の取下分のみ）を提供する。</p> <p>8.国保連合会は、サービス事業所へ支払を行う。</p>
<p>備考</p> <p>※1：市町村審査結果資料情報（審査結果票情報もしくは、審査結果一覧情報）を国保連合会に提出するが、審査結果票情報のみを国保連合会に提出し、審査完了とすることができる。その場合、「国保連合会での点検結果通り」として審査結果を登録する。</p>		

市町村審査用資料情報・市町村審査結果資料情報・市町村請求情報受け渡し概要図



2. 1. 2 過誤情報受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1.サービス事業所から過誤申立の依頼があった場合、または市町村が過誤を発見した場合は、市町村は、過誤申立書情報を国保連合会へ提出する。</p> <p>3.市町村は、エラー内容の修正を行い、国保連合会に翌月(受付期間に間に合えば当月)提出する。</p>	<p>2.国保連合会は、受け付けた過誤申立書情報の内容チェックを実施し、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村へ再提出を依頼する。</p> <p>4.過誤申立書情報に基づき過誤調整を行い、市町村へ過誤決定通知書を提供する(※1)。</p>
<p>備考 ※1: 提出された過誤申立書情報を基にして、当該サービスの情報を給付実績から参照する。</p>	

過誤申立書情報受け渡し概要図

